洛和会ヘルスケアシステム会報誌

いのちを見つめ、人間を支える。
RKW 洛和会 ヘルスケアシステム®

RAKUWA

地域のために　地域とともに

Vol.158 2026 AUTUMN

救急から退院まで、





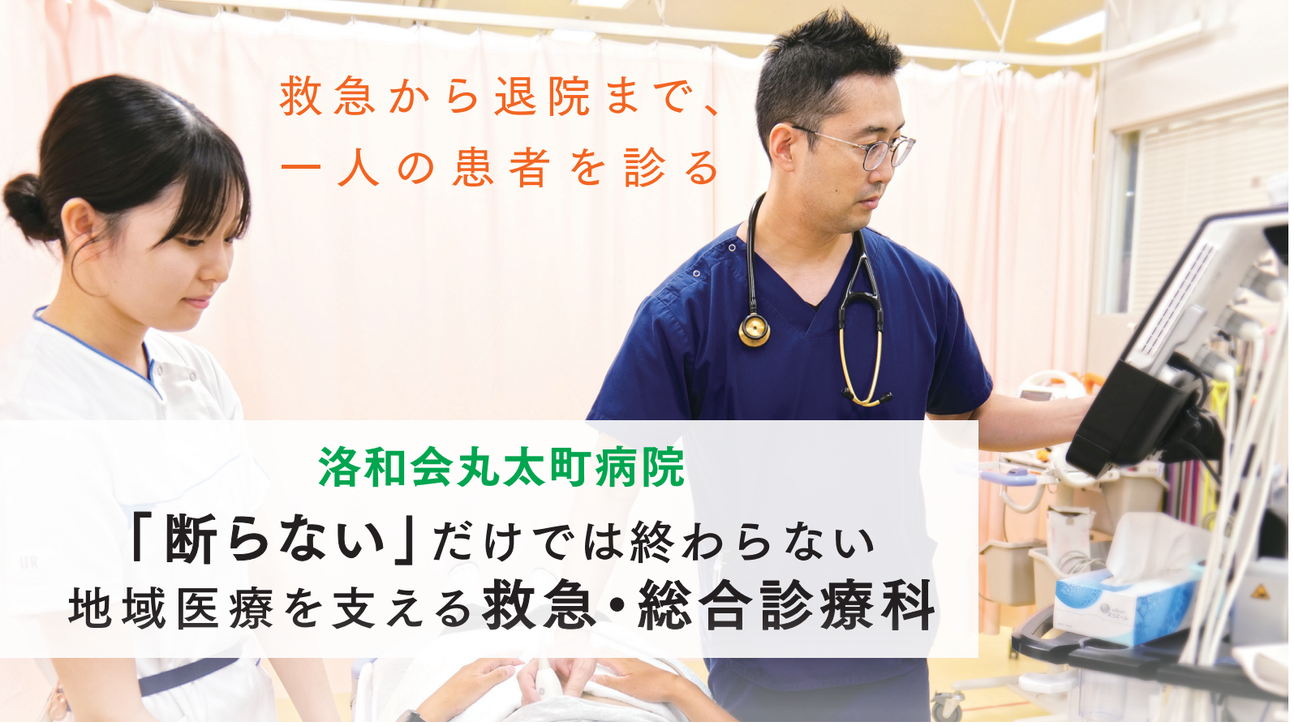
洛和会丸太町病院

「断らない」だけでは終わらない
地域医療を支える救急・総合診療科





一人の患者を診る



洛和会丸太町病院

「断らない」だけでは終わらない 地域医療を支える救急・総合診療科

高齢化が進む日本では、一人の患者さんが複数の病気を抱えることも珍しくありません。また、「何科を受診すればよいか分からない」「専門診療科だけでは対応が難しい」といった症例も増えています。洛和会丸太町病院 救急・総合診療科は、そうした地域医療の受け皿として、24時間365日、救急の受け入れから入院、退院後まで切れ目なく診療をしています。充実した診療体制で、患者さん一人一人の状態やご希望に合わせた医療を提供し、地域の開業医の先生方と共に患者さんを支える取り組みをご紹介します。

救急の、その先まで 切れ目のない診療を

救急外来を受診される患者さんの症状は実に多岐に渡ります。心筋梗塞や肺炎、脳卒中など緊急性の高い疾患から、対応する診療科が不明で診断が難しい症例まで、さまざまな容態の患者さんが搬送されてきます。洛和会丸太町病院　救急・総合診療科は、そうした地域医療の「入り口」を担っています。しかし、私たちの役割は救急外来で治療を行うだけではありません。救急搬送された患者さんの多くは、そのまま入院治療へと移行します。当科では、**初期診療を担当した医師や診療チームが引き続き患者さんを診療し、退院支援や退院後の外来フォローまで継続して関わります。**診療が途切れないことで、患者さん一人一人の状態を深く理解し、安心して治療を受けていただける体制を整えています。
救急医療は、命を救うことだけがゴールではありません。患者さんが住み慣れた地域へ安心して戻れるよう、救急から入院、退院後まで切れ目なく支えています。

データで見る救急・総合診療科（2025年度実績）

病床あたりの救急搬入件数が京都市1位！

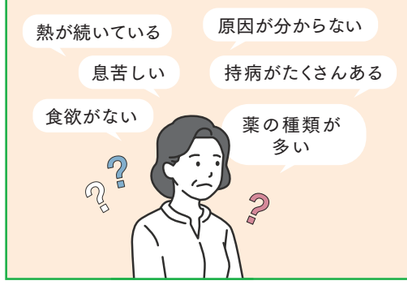
救急搬入件数	4,203 件
救急応需率	89.1 %
新入院患者数	4,877 人
平均在院日数	10.1 日
常勤医師数 ※2026年8月現在	23 人

症状とライフスタイルから 正確な診断を

病院には、それぞれ専門の診療科があります。しかし、「何科を受診すればよいか分からない」「複数の病気が重なり、原因が一つに絞れない」といった患者さんも少なくありません。当科では、特定の臓器や症状だけではなく、患者さんの全身状態や生活背景も含めて総合的に診療しています。発熱や倦怠感、食欲低下、呼吸困難など、一見するとありふれた症状でも、その背景には複数の病気が隠れていることがあります。だからこそ、症状だけではなく、これまでの病歴や服薬状況、生活環境なども丁寧に確認しながら診断を進めています。
また、高齢化が進む中で、高血圧や糖尿病、心疾患、腎疾患など複数の慢性疾患を抱える患者さんも増えています。そのため、**それぞれの病気だけを診るのではなく、「患者さんにとって今、何が最も大切か」を考えながら診療方針を組み立てています。**必要に応じて専門診療科と連携しながらも、患者さんの状態を総合的に把握して、診療の方向性を考える“司令塔”となることが総合診療科の大きな役割です。



こんなお悩みに応えます





CASE紹介



CASE 1 ／ 80代 男性

「何科を受診すればいいか分からない」

発熱と倦怠感が続き、症状が改善せず救急外来を受診
▼
救急・総合診療科で診察・検査
症状だけでなく、既往歴や服薬状況なども確認しながら、全身を総合的に評価
▼
検査結果や評価から判断し、膠原病と診断
▼
治療を開始
診断後は患者さんの全身状態や併存疾患にも目を配りながら、必要な治療を実施
▼
退院後
状態が安定した後も、必要な医療を継続できるよう外来で定期的な診療を継続



CASE 2 ／ 80代 女性

「複数の持病があり、薬の管理が困難に」

いくつかの病気で治療を受けており、服用する薬の種類が増加し、飲み忘れることが多くなっていた
▼
救急・総合診療科で病気と服薬状況を整理
これまでの病歴や現在の状態、服用している薬を一つ一つ確認
▼
それぞれの病気だけを見るのではなく、患者さんの全身状態や生活状況も踏まえて、治療の優先順位を整理
▼
治療に必要な薬を精査しながら、整理できる薬がないか検討
▼
病気と治療を総合的に見直すことで薬を減らすことができた

一人の知識より、チームの力

医療が高度化し、一人の医師だけですべてを判断することが難しくなっている今、より良い医療を提供するためには、チームで患者さんを診ることが欠かせません。**当科には多くの医師が所属し、それぞれが異なる経験や専門性を生かしながら診療を行っています。**毎日のカンファレンスでは症例を共有し、診断や治療方針について活発に意見を交わすことで、一人の医師の経験だけに頼ることなく、チーム全体で適切な診療を目指しています。
また、患者さんを支えるのは医師だけではありません。看護師、薬剤師、管理栄養士、リハビリスタッフ、医療ソーシャルワーカーなど、多職種がそれぞれの専門性を発揮しながら連携し、入院中の治療から退院支援まで切れ目のない医療を提供しています。

「一人で診る」のではなく、「チームで支える」
それが、洛和会丸太町病院 救急・総合診療科が大切にしている医療です。


多職種カンファレンス風景

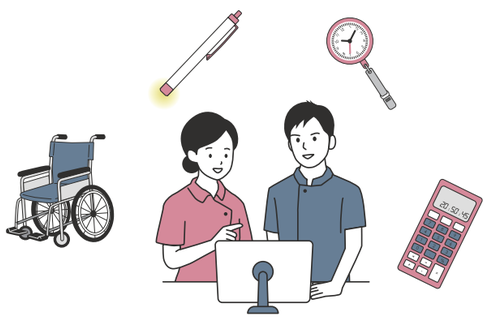
学び合うことが、チームの力になる

当科では、所属する医師の多さを生かし、経験年数に関わらず互いに学び合いながら診療の質を高めています。毎日、研修医を対象に勉強会を開催するほか、指導医とともに患者さんの状態や治療方針を確認する教育回診も実施。若手医師が一人で判断を抱え込むのではなく、経験豊富な医師から助言を受けながら診療できる環境を整えています。こうした日々の教育と意見交換が、**一人一人の診断力を高めるだけでなく、世代や経験を越えて知識を共有するチーム医療につながっています。**


朝の勉強会


教育回診風景


指導風景



地域医療のハブとして

患者さんが安心して住み慣れた地域で暮らし続けるためには、多職種の連携が欠かせません。急性期治療が終了した後も、地域の医療機関や介護サービスと連携しながら、患者さん一人一人の生活を支えていくことが大切です。
当科では、退院支援スタッフが早い段階から関わり、紹介元の医療機関や訪問看護、ケアマネジャー、介護施設などと密接に連携しながら、退院後の生活まで見据えた支援を行っています。また、退院後も必要に応じて診療情報を共有し、患者さんが地域で安心して治療を継続できるよう橋渡しをしています。

退院までの流れと地域連携（イメージ）



洛和会丸太町病院 救急・総合診療科の3つの特徴

1. 多くの医師が所属し、24時間365日対応
2. 何科かわからない症状にも対応
3. 救急から退院まで一貫して診療

目の前の患者に全力を尽くす

当科では、救急・外来を含め、症状によって「診ない」ということはありません。まず目の前の患者さんを受け止め、必要な診療につなげることを大切にしています。基本的に、救急で診療した医師がそのまま主治医として病棟での治療を担当し、初期診療から入院中の管理まで、全てのフェーズを同じ診療科で担います。患者さんの状態や治療経過を一貫して把握できるため、判断も早く、治療をスムーズに進めることができます。さらに休日も必要な検査やリハビリを行える体制を整え、早期退院につなげています。目の前の患者さんに全力を尽くし、一日でも早く日常へ戻れるよう支えています。

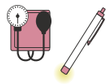


洛和会丸太町病院 救急・総合診療科　部長 副病院長 兼務　上田（うえだ） 剛士（たけし）



外来のご案内





洛和会丸太町病院では各診療科の専門外来だけではなく、お困りの症状に特化した外来があります。

膠原病リウマチ外来

診療時間
月曜日　午後1時～午後4時
火・水曜日　午前8時30分～午前11時30分

膠原病は免疫の異常によって起こります。病気から身を守るための免疫が、間違って自分自身の臓器や関節などさまざまな箇所を攻撃してしまう病気の総称です。その中でも一番多い疾患は関節リウマチで、免疫が関節を攻撃することにより痛みや熱を持って腫れるなどの症状があります。
また、インフルエンザや肺炎などの感染症にかかりやすくなるため、当院では急な感染症にも対応できる体制を整えています。

こんなお悩みはありませんか？
関節が痛い、
こわばる、ずっと熱が出ている、
筋力が低下した、手が白くなる、
空咳が続く、体がむくむ、
口が渇く など



特長
京都府立医科大学と連携し、日常生活動作に支障が出ないように投薬、注射を行います。
支障が生じた関節に対しては手術（人工関節置換術）など、さまざまな治療方法を実践しています。

トラベルクリニック（旅行外来）

診療時間
金曜日　午後3時～午後4時（完全予約制）
土曜日　午前8時30分～正午（完全予約制）

留学、出張、観光などで安心して渡航できるようにサポートする外来です。必要なワクチンを打つだけでなく、渡航前・帰国後の健康相談も実施しています。英語での予防接種証明書、健康証明書の発行にも対応可能です。

※ 診察後にワクチンを発注するため、原則として当日は接種できません。
発注後、１週間前後に再診の必要があります。



こんなお悩みはありませんか？
渡航先での
感染症への不安、
高山病を予防したい、
帰国してから体調が優れない など
その他、留学や単身赴任などの
長期滞在で英文の証明書が必要

主な診療内容
健康相談（カウンセリングや感染症予防対策など）、渡航前のワクチン接種、
英語での予防接種証明書・健康証明書の発行

救急・総合診療科の外来では、上記以外にも原因不明な症状の診療、高血圧、メタボリックシンドロームなど生活習慣病の改善・予防、その他ワクチン接種などに対応しています。幅広い健康課題を受け止め、必要に応じて専門診療科と連携しながら診療を行っています。

外来担当医表はこちら

お問い合わせ
洛和会丸太町病院　TEL 075(801)0351(代)
予約専用　0120(489)244
救急・総合診療科

「AIを使え。未来を創れ。」

洛和会ヘルスケアシステム
理事長 矢野 裕典

3年連続でSoftBank Worldに参加してきました。3年前に孫正義氏は「日本よ、目覚めよ。AIに向き合わない国や組織や個人はやばい」と言われていましたが、その通りになってきました。AIはすでに社会組織、産業のあり方そのものを変える基盤技術になっています。講演の中で語られた「AIに仕事を奪われるのではなく、AIを活用する企業が、活用しない企業の仕事を奪っていく」という考えは、まさに現実になっていると感じています。

洛和会ヘルスケアシステムでも、全職員約6,000人へのMicrosoft Teamsの導入、病院を中心にiPhone約3,000台を職員に配布、電子カルテの更新など、インフラを整えてきました。しかし、インフラは業務の前提であって「もっと早く、もっと先進的にAI活用を進めるべきだった」と猛省しています。

孫正義氏は、経営者で最も大切なのは「ビジョンと戦略である」、「戦略なき組織は衰退する」、「ビジョンとは“期限と数字”である」、「いつまでに、どこまで行くのかを示すことが経営者の仕事である」とおっしゃっていました。

医療・介護・保育・障がい福祉の分野では、AIの展開はまだこれからの部分も大きくあります。これからの取り組み次第ですが、先頭に立って、数値目標を掲げ、各部署が率先してAIを活用しながら、洛和会を2030年までに「日本で最もAIを活用するヘルスケアグループ」にしていきたい。

また、ROAIすなわちReturn On AIという概念についても話されていました。これは、AI投資が価値を生んだかを測る指標です。価値は、コストの削減で計測するのではなく、人に向き合う時間の増加で測ることが必要です。AI活用の目的は人を置き換えることではありません。あらゆる業務をAIが支えることで職員は、患者さん、利用者さん、ご家族、地域の医師の先生方、社会福祉関係者の皆さんと向き合う時間を増やすことができます。

人には、人にしかできない仕事があります。洛和会はAIとともに進化する側へ行く。全職種でAI活用を日常にする組織を作ることを牽引して、ヘルスケア分野全体の成長を促していきます。



らくわ健康教室 ぷらす

らくわ健康教室ぷらすは、地域の皆さまの健康づくりを応援するために開催している健康講座です。洛和会音羽病院の医師や看護師、薬剤師、管理栄養士、リハビリ専門職など、さまざまな職種のスペシャリストが病気の予防や治療、健康づくりなど、身近なテーマで分かりやすくお伝えしています。

講演では、専門的な知識を学ぶだけでなく、病気のセルフチェックやさまざまな体験を通して自身の健康状態を見つめ直し、そこから日常生活の中で実践できる健康づくりのヒントを紹介しています。地域の皆さんが健康について考え、自分らしくいきいきと暮らし続けるためのきっかけとなることを目指しています。

そんな健康教室ぷらすの7月、8月に開催した講演の内容をご紹介します。

家族で知っておきたい乳がんのこと ～検診・しこり・受診のサイン～

7月10日 開催



講師　洛和会音羽病院 乳腺科 医員 松本 沙耶

乳がんの基礎知識をはじめ、早期発見につながる検診の重要性や、日頃から乳房の状態を意識する「ブレスト・アウェアネス」について解説しました。乳がんは女性の9人に1人がかかる身近な病気である一方、早期に発見できれば治る可能性が高まります。講演では、マンモグラフィと乳腺エコーの特徴や違い、年齢・遺伝などの変えられないリスク、肥満・飲酒・運動不足など生活習慣に関わるリスクも紹介。

がんの放射線治療について

8月21日 開催



講師　洛和会音羽病院 放射線部 主席係長 古谷 明佳

がん治療の3本柱の一つである「放射線治療」について、治療の目的や特徴、実際の治療の流れを解説しました。放射線治療は、がんを治すことを目指す「根治照射」だけでなく、症状を和らげる「緩和照射」や再発・転移を防ぐ「予防照射」にも用いられます。講演では、診察から治療計画用CTの撮影、治療までの流れを紹介。治療期間の決まり方や副作用など、放射線治療を受ける際に気になる疑問についても分かりやすく説明しました。さらに、正常な組織への影響を抑えながら、腫瘍に放射線を集中させる「強度変調放射線治療（IMRT）」についても取り上げました。

元気な今だからこそ考えたい 高齢者の住まい選び

7月2日 開催



講師　洛和会 介護・入居相談センター ファンキュービック/福祉用具レンタル ウエルネット

高齢者向け施設には、介護付有料老人ホームやグループホーム、サービス付き高齢者向け住宅など、さまざまな種類があります。講演では、それぞれの特徴や費用、施設見学で確認したいポイントを紹介。また、急な入院や介護に備え、元気なうちから希望する暮らし方を家族と話し合っておくことの大切さも解説しました。

気になる咳が教えてくれるサイン

7月17日 開催



講師　洛和会音羽病院 呼吸器内科 診療副部長 田宮 暢代

咳は体を守るための大切な反応です。3週間以上続く場合は、ぜんそくや肺がんなどの病気が隠れている可能性があります。講演では、咳や痰の基礎知識をはじめ、受診の目安や検査・治療について分かりやすく解説。痰の色だけでは原因を判断できないことや、自己判断で咳止めを飲み続けないことの重要性も紹介しました。

膝の痛み

8月6日 開催



講師　洛和会音羽リハビリテーション病院 リハビリテーション部 係長 森下 悠貴

膝の痛みが起こる仕組みや、痛みとうまく付き合いながら体を動かす方法について解説。膝の変形や半月板の損傷があっても、それだけが痛みの原因とは限らないことを紹介。痛みを減らすには、筋力をつけて体の負担に耐える力を高めることや、体への負担そのものを減らすことが大切です。講演では片足立ちによるバランスチェックや、膝やお尻周りを鍛える運動も実践。無理をせず、楽しみながら運動を続けることの大切さを伝えました。

胸のレントゲンで何がわかる？ 肺の病気の発見から治療まで

8月28日 開催



講師　洛和会音羽病院 呼吸器内科 医員 小倉 由莉

健康診断などで身近な胸部レントゲンについて、画像から分かることや肺の病気について解説しました。肺がんをはじめとする病気の発見には画像検査が重要で、必要に応じてCTなどの検査を組み合わせて詳しく調べます。講演では、肺の病気を早期に見つけるために、検診を受けることや、咳など気になる症状が続く場合には早めに受診することの大切さを紹介しました。

今後の開催予定

参加無料　申込不要　途中参加OK

日程	会場	時間
毎週木曜日	醍醐交流会館（伏見区）	14:00～15:00
不定期	ハッシュタグ大津京（滋賀県）	14:00～15:00

※日時は変更になる場合もあります。

今後も会場や講演テーマを順次拡大していく予定です。
最新の開催情報や講演内容はホームページで随時お知らせしています。
ぜひお気軽にご参加ください。

ホームページ

9月かららくわ健康教室 健康パスポートをスタート!

聴講いただくたびにスタンプを1日1個、10個集めると景品をプレゼントいたします。



＼詳しくは当日スタッフまで!／

洛和会公式LINE

らくわ健康教室ぷらすの情報発信中!

やさしい社会の実現に向けて、地域に対する無限の感謝を胸に行っている、
当会と地域との連携や交流を紹介します。

交流のきっかけづくりを

～絆@大塚 with らくまちテラス～

洛和会音羽リハビリテーション病院では、“地域の交流の場をつくる”という目的のもと、山科区内各所に設けられているフリースペースの一つとして、院内の一部エリアを開放し山科区地域福祉推進委員会事務局と協働で運営しています。毎月第4土曜日にはイベント「“絆”atおおつか」を開催し、院内のリハビリ専門職や健康運動指導士による健康教室、洛和会京都音楽療法研究センター主催のミニコンサートなどを行ってきました。

地域とのつながりの輪を広げるために

今年からは「絆＠大塚withらくまちテラス」に名前を変えてリニューアル！院外からも講師を招き、体操やワークショップなど参加型の企画を行うようになりました。この回の主催は当院の向かいにあるお花屋さん「ROSE&ROSE」。お花を使ったリース作りに挑戦です。









参加者の声

初体験でとても楽しく、心が豊かになりました。またこのようなフラワーアレンジメントを行う機会があるとうれしいです。



主催者のコメント

最初は「少し難しいかな?」と心配な工程もありましたが、皆さんが熱心に、楽しそうに取り組んでくださったことが何よりの成功でした。完成した作品を見て喜ぶ皆さんの明るい表情や、「楽しい」「きれいにできた」という声を直接聞くことができ、開催して本当に良かったと感じています。お花を通じて、参加者の皆さんとすてきな笑顔を共有できた幸せな時間でした。



ROSE&ROSE

住　所　〒607-8112 京都市山科区小山中ノ川町57-15
営業時間　9:00～19:00　　定休日　火曜日
ＴＥＬ　075(501)8783

ROSE.ROSE19952

絆@大塚 with らくまちテラス 今後の予定

10月24日	音楽サロン	主催:洛和会京都音楽療法研究センター
11月28日	健康教室	主催:ルネサンス山科椥辻
12月26日	音楽サロン	主催:洛和会京都音楽療法研究センター
1月23日	お薬教室	主催:こすも薬局 音羽店
2月27日	音楽サロン	主催:洛和会京都音楽療法研究センター
3月27日	健康教室	主催:洛和会音羽リハビリテーション病院 理学療法士

毎月第4土曜日 午前11時15分～正午

詳しくはこちら ▼



会場　洛和会音羽リハビリテーション病院
テラス棟1階 らくまちテラス

「来られた方が主役になる、テラス＝照らす」という意味も込められています。

やさしい未来の種をまく キラメキWorker's

**このコーナーは
「やさしい社会を創造する。」をテーマに
「生き生きと働く職員」を紹介します！**

多職種をつなぐチーム医療の要



vol.16

洛和会音羽病院
麻酔科 診療看護師
山本（やまもと） 貴子（たかこ）

診療看護師とは、大学院の診療看護師養成課程（修士）を修了し、認定試験に合格した看護師です。医師と協働しながら、専門的な知識と技術を生かし、診療補助や特定行為などを担います。洛和会音羽病院には、４人の診療看護師が所属しています。麻酔科に所属する診療看護師は、医師と共に、周術期管理や特定の処置、タスクシフト・シェアに関わっています。主な役割は、術中麻酔管理で、橈骨動脈ラインの確保、人工呼吸器の管理、鎮静薬・麻酔薬の調整などです。

術前から術後まで患者さんの状態を継続して確認し、安全で質の高い医療の提供を支えています。



質の高い術後管理の旗振り

看護師として9年勤務した後、青年海外協力隊としてボリビアで2年活動しました。現地でより深い医学的知識の必要性を感じたことが、診療看護師を目指す原点となりました。現在は、麻酔科医、術後疼痛管理研修を終えた特定行為研修修了看護師および薬剤師で構成される術後疼痛管理チーム（APS）の体制整備に力を注いでいます。術後患者さんの痛みの程度や鎮痛効果、副作用、合併症の有無、離床の進み具合などを評価し、術後の痛みを軽減するための取り組みを進めています。今後は、チーム医療を通じて、安全で質の高い術後管理を定着させていくことを目指しています。



多忙なときこそ丁寧に！安全第一を徹底



vol.17

洛和会音羽記念病院
CE部 副係長
沖田（おきた） 壮太（そうた）

洛和会音羽記念病院の透析室で臨床工学技士として働いており、現在9年目です。子どものころから機械を扱うのが好きだったことと、医療ドラマを見て医療職に興味を持ったのがきっかけで臨床工学技士を目指しました。

日々の業務は透析回路の準備や穿刺、返血対応など透析業務がメインです。患者さんが入れ替わるときは業務が重なり大変ですが、焦ってしまうとミスにつながるので、どんな時も落ち着いて一つ一つの作業を丁寧に行うことを徹底しています。周囲のスタッフとも積極的に声を掛け合い、安全第一で患者さんの透析を行っています。



京滋地区最大の透析センターで、多角的な技術と知識を磨く

当院の透析センターはベッド数が146床あり、最大で約730人の透析患者さんの受け入れができる京滋地区有数の規模を誇っており、臨床工学技士として多角的に学べる環境が整っています。透析業務以外にも手術室業務やフットケアなどの研鑽（けんさん）を積み、患者さんやスタッフからより一層信頼される存在になりたいです。



らくわのカイゴ

認知症になっても自分らしく暮らせる新しい「わが家」

洛和グループホーム精華

本年9月、京都府精華町に「洛和グループホーム精華」を開設しました。認知症になっても、住み慣れた地域でその人らしく暮らし続けてほしい。そんな思いを大切に、日々の生活そのものを通して、一人一人が持つ力を引き出す支援を行います。豊かな自然に囲まれた環境の中で始まる、新しい暮らしをご紹介します。

「できないこと」より、「できること」に目を向ける

洛和グループホーム精華が大切にしているのは、利用者さんを「介護される人」としてではなく、一人の生活者として支えることです。認知症になっても、その人がこれまで培ってきた習慣や得意なこと、好きなことまで失われるわけではありません。食事や散歩、園芸など日々の暮らしの中で「自分でできること」を大切にしながら、その人らしい生活を支えていきます。



精華だからできる、こんな暮らし

❶少人数での暮らし



平屋建て3ユニット、全27室。全室個室で、一人一人の時間も大切にします。

❷看護師を配置



日中は看護師が常駐し、日々の健康管理を担当。クリニックの医師による往診もあり、万全の医療連携体制で安心できる暮らしを支えます。

❸手作りの食事



食事は職員と一緒にとります。食事を利用者さんと一緒に作ることもあります。「食べる」だけでなく「作る」楽しみも。

❹ICT管理で安心・安全な生活

■ケアモニ
事務所内に設置されたモニターで利用者さんの状態をタイムリーに表示し、職員間で共有。申し送りにかかる時間の削減が実現。



■眠りスキャン
利用者さんの生活サイクルを知ることで、睡眠を邪魔しないケアが可能。





あなたらしく、自分らしく。

これが洛和グループホーム精華が大切にする想いです。私たちのコンセプト「Free＆Natural」のもと、利用者さん一人一人の人生や価値観に寄り添い、好きな時間に、好きな場所で、その人らしく過ごせる環境づくりを目指しています。また、夕食後はダウンライトを活用し、視覚から自然な眠りのリズムを整えるなど、心地よい暮らしを支える工夫にも取り組んでいます。

洛和グループホーム精華 課長　尾崎（おざき） 信哉（しんや）

お問い合わせ　洛和グループホーム精華　TEL 0774(95)2010

洛和グループホーム精華 ▶

らくわのホイク

子どもの健康と家族の安心を守る

病児保育室よつばをご存じですか?





洛和会音羽病院に隣接するビルの5階に、
病気になったお子さんを預けられる「病児保育室よつば」があります。
ここは京都市より委託を受け、生後3カ月～小学6年生までの療養中のお子さん、
病気が治りかけのお子さんを一時的にお預かりする保育施設です。
お子さんの発熱や急病などでお困りの際はぜひご活用ください！







一日の流れ

ご予約・お問い合わせ

ご利用希望日の前日午後3時から午後6時の間にお電話でご予約をお願いします。
定員に空きがある場合、当日午前8時からも電話受付が可能です。

来園	検温を行います。
医師の回診	午前中に洛和会音羽病院の医師が回診。
昼食・お昼寝	適宜昼食、お昼寝をとります。
おやつ	おやつをとりつつ、午後の検温を行います。
お迎え	最大午後6時までお預かり可能です。

検温や処方薬の服用など体調管理をしっかりサポート。洛和会音羽病院の小児科医による回診があり、急変時も対応します。医療行為が必要な場合は看護師が対応。スタッフが連携し、お子さん一人一人の症状や性格に合った保育を提供します。

私たちが見守ります!



病児保育室よつば

京都市山科区音羽草田町58-1

利用時間　月曜日～土曜日　午前8時～午後6時

利用料金　1日2,000円(税込)
※生活保護世帯または市民税非課税世帯は無料。
所得税非課税世帯は1,000円(税込)

対象疾患　風邪、消化不良、ぜんそく、やけど、骨折、インフルエンザ、水ぼうそうなど
※感染症によってはお預かりできない疾患もあります

対　　象　生後3カ月～小学校6年生

0120(428)414

病児保育室よつば HPはこちら

洛和会ヘルスケアシステム

お手持ちのスマートフォンで
右のコードを読み込むと、
各施設のマップを見ることができます。

医療法人社団 洛和会
京都市中京区西ノ京車坂町9

医療法人 和宏会
京都市中京区西ノ京車坂町8

社会福祉法人 洛和福祉会
京都市伏見区桃山町大島38-528

学校法人洛和学園
京都市山科区小山北溝町2-2

洛和会ヘルスケアシステム 本部
京都市山科区音羽八ノ坪51-4
☎ 075(581)1763(代)

医　療

病　院

洛和会丸太町病院
〒604-8401 京都市中京区七本松通丸太町上ル
☎075(801)0351(代)
予約 0120(489)244　医療関係者向け ☎075(801)0372(地域連携課)

洛和会音羽病院
〒607-8062 京都市山科区音羽珍事町2
☎075(593)4111(代)
予約 0120(489)300　医療関係者向け 0120(607)489(地域連携課)

洛和会音羽記念病院
〒607-8116 京都市山科区小山鎮守町29-1
☎075(594)8010(代)
●医療関係者の方は代表から医療介護サービスセンターをお呼び出しください。

洛和会音羽リハビリテーション病院
〒607-8113 京都市山科区小山北溝町32-1
☎075(581)6221(代)
●医療関係者の方は代表から医療介護サービスセンターをお呼び出しください。

クリニック

らくわ往診矢野医院
☎075(354)0875

すぎた耳鼻咽喉科クリニック
☎077(594)2505

二条駅前クリニック
☎075(803)1236

大津ファミリークリニック
☎077(526)8239

丸太町リハビリテーションクリニック
☎075(802)9029

淀みづクリニック
☎075(632)6116(代)

洛和会東寺南クリニック
☎075(672)7500(代)

疾病予防施設

洛和メディカルスポーツ京都丸太町(医療法第42条施設)
☎075(802)9030

介　護

介護事業部
☎075(593)4078(代)

在宅サービス

洛和会医療介護サービスセンター丸太町病院
☎075(801)0351(代)
洛和会医療介護サービスセンター音羽病院
☎075(593)4111(代)
洛和会医療介護サービスセンター音羽記念病院
☎075(594)8010(代)
洛和会医療介護サービスセンター
音羽リハビリテーション病院
☎075(581)6221(代)
老人介護支援センター洛和ヴィラ桃山
☎075(622)2231

居宅介護支援事業所

洛和会医療介護サービスセンター北野白梅町店
☎075(466)5135
洛和会医療介護サービスセンター北大路店
☎075(491)8891
洛和会医療介護サービスセンター丸太町店
☎075(802)9111
洛和会医療介護サービスセンター三条会店
☎075(801)0370
洛和会医療介護サービスセンター右京山ノ内店
☎075(323)5722
洛和会医療介護サービスセンター右京常盤店
☎075(863)6834
洛和会医療介護サービスセンター東大路店
☎075(708)1001
洛和会医療介護サービスセンター四条鉾町店
☎075(341)7007
洛和会医療介護サービスセンター西京桂店
☎075(382)3208
洛和会医療介護サービスセンター醍醐駅前店
☎075(575)3763
洛和会医療介護サービスセンター淀店
☎075(633)6015
洛和会医療介護サービスセンター大津店
☎077(522)6917
居宅介護支援事業所北花山
☎075(582)0776
居宅介護支援事業所山科
☎075(583)6346
洛和会音羽リハビリテーション病院
居宅介護支援事業所　☎075(595)9811
居宅介護支援事業所音羽
☎075(584)0004
洛和ヴィラ桃山居宅介護支援事業所
☎075(622)2231
居宅介護支援事業所醍醐駅前
☎075(575)3763
居宅介護支援事業所洛和ヴィラ天王山
☎075(958)6933
居宅介護支援事業所宇治
☎0774(28)3343
居宅介護支援事業所大津
☎077(522)6917
居宅介護支援事業所石山寺
☎077(531)1314
居宅介護支援事業所坂本
☎077(577)1132

地域包括支援センター

高齢サポート・朱雀京都市朱雀地域包括支援センター
(京都市委託事業)　☎075(801)1384
高齢サポート・音羽京都市音羽地域包括支援センター
(京都市委託事業)　☎075(595)8139

地域介護予防推進センター

京都市中京区地域介護予防推進センター
(京都市委託事業)　☎075(801)0389

訪問看護

洛和会訪問看護ステーション壬生
☎075(803)1552
洛和会訪問看護ステーション右京山ノ内
☎075(325)5772
洛和会訪問看護ステーション下鴨
☎075(708)1010
洛和会訪問看護ステーション四条鉾町
☎075(353)8878
洛和会音羽リハビリテーション病院訪問看護ステーション
☎075(595)9821
洛和会訪問看護ステーション音羽
☎075(583)2301
洛和会訪問看護ステーション桃山
☎075(622)3073
洛和会訪問看護ステーション醍醐駅前
☎075(575)5011
洛和会訪問看護ステーション天王山
☎075(958)6911
洛和会訪問看護ステーション宇治
☎0774(28)2210
洛和会訪問看護ステーション東向日
☎075(935)6088
洛和会訪問看護ステーション亀岡千代川
☎0771(29)2110
洛和会訪問看護ステーション大津
☎077(511)4105
洛和会訪問看護ステーション石山寺
☎077(531)1313
洛和会訪問看護ステーション坂本
☎077(577)1126
洛和会訪問看護ステーション瀬田
☎077(545)0016
洛和会訪問看護ステーション大津サテライト GRe-Ns膳崎
☎077(577)1000
洛和会訪問看護ステーション南草津
☎077(514)8180

訪問介護

洛和ヘルパーステーション北野白梅町
☎075(466)5160
洛和ヘルパーステーション丸太町
☎075(803)2908
洛和ヘルパーステーション北花山
☎075(582)0595
洛和会音羽リハビリテーション病院ヘルパーステーション
☎075(581)6918
洛和ヘルパーステーション音羽
☎075(584)1400
洛和ヘルパーステーション桃山
☎075(622)2385
洛和ヘルパーステーション醍醐駅前
☎075(575)3762
洛和ヘルパーステーション石山寺
☎077(531)2022
洛和ヘルパーステーション坂本
☎077(577)1127

通所介護

洛和デイセンター北野白梅町
☎075(465)1611
洛和デイセンター西ノ京
☎075(813)5710
洛和デイセンター右京山ノ内
☎075(325)5776
洛和デイセンター百万遍
☎075(706)6762
洛和デイセンター修学院
☎075(706)6263
洛和デイセンター音羽
☎075(594)9600
洛和デイセンター音羽のさと
☎075(584)0002
洛和デイセンターリハビリテーション音羽
☎075(583)6070
洛和デイセンター桃山
☎075(622)2271
洛和デイセンター宇治
☎0774(28)3344

通所リハビリテーション

洛和デイセンターイリオス
☎075(801)0398
洛和デイセンターウラノス
☎075(633)6400
洛和会音羽リハビリテーション病院
通所リハビリテーション
☎075(502)7004

訪問リハビリテーション

洛和会丸太町病院訪問リハビリテーション
☎075(803)6251
洛和会音羽リハビリテーション病院
訪問リハビリテーション
☎075(581)6221(代)
洛和ヴィラウラノス訪問リハビリテーション
☎075(633)6010(代)

地域密着型サービス

グループホーム

洛和グループホーム二条城北
☎075(451)1160
洛和グループホーム西ノ京
☎075(813)5720
洛和グループホーム壬生
☎075(803)1557
洛和グループホーム太秦
☎075(873)2114
洛和グループホーム右京山ノ内
☎075(325)5778
洛和グループホーム右京常盤
☎075(863)5643
洛和グループホーム花園
☎075(461)0900
洛和グループホーム西院
☎075(325)5815
洛和グループホーム百万遍
☎075(706)6760
洛和グループホーム四条鉾町
☎075(371)1127
洛和グループホーム桂
☎075(382)3121
洛和グループホーム久世
☎075(925)0210
洛和グループホーム桂川
☎075(925)1505
洛和グループホーム勧修Ⅱ番館
☎075(582)8211
洛和グループホーム山科小山
☎075(595)3288
洛和グループホーム山科鏡山
☎075(582)8208
洛和グループホーム山科西野
☎075(594)8522
洛和グループホーム醍醐春日野
☎075(575)2510
洛和グループホーム伏見竹田
☎075(645)5750
洛和グループホーム醍醐寺
☎075(575)2531
洛和グループホーム大山崎
☎075(956)6351
洛和グループホーム天王山
☎075(959)7020
洛和グループホーム宇治
☎0774(28)3340
洛和グループホーム京田辺
☎0774(68)1266
洛和グループホーム八幡橋本
☎075(971)6282
洛和グループホーム精華 9月1日開設
☎0774(95)2010
洛和グループホーム大津
☎077(511)4025
洛和グループホーム大津若葉台
☎077(534)7840
洛和グループホーム石山寺
☎077(534)2380
洛和グループホーム坂本
☎077(578)5535
洛和グループホーム守山大門
☎077(583)7872
洛和グループホーム瀬田
☎077(544)3190

看護小規模多機能型居宅介護

洛和看護小規模多機能サービス壬生
☎075(803)1550
洛和看護小規模多機能サービス音羽
☎075(595)3295

小規模多機能型居宅介護

洛和小規模多機能サービス花園
☎075(461)0950
洛和小規模多機能サービス西院
☎075(325)5885
洛和小規模多機能サービス山科西野
☎075(594)8500
洛和小規模多機能サービス伏見竹田
☎075(645)5752

施設サービス

介護医療院

洛和ヴィラよつば
☎075(632)6116(代)

特別養護老人ホーム

洛和ヴィラ桃山
☎075(622)2181(代)
洛和ヴィラ桃山Ⅲ番館
☎075(622)2181(代)
洛和ヴィラ大山崎
☎075(958)3855
洛和ヴィラ天王山
☎075(959)7007

介護老人保健施設

洛和ヴィライリオス
☎075(801)0377(代)
洛和ヴィラリアエル
☎075(594)8020(代)
洛和ヴィラウラノス
☎075(633)6010(代)

高齢者向け住宅

サービス付き高齢者向け住宅

洛和ホームライフ北野白梅町
☎075(465)1601
洛和ホームライフ音羽
☎075(584)0001

介護付有料老人ホーム

洛和ホームライフ御所北
☎075(411)9550
洛和ホームライフ室町六角
☎075(222)0511
洛和ホームライフみささぎ
☎075(582)8522
洛和ホームライフ四ノ宮
☎075(502)7370
洛和ホームライフ山科東野
☎075(582)8811

紹介事業部門

FAN³(ファンキュービック)
0120(045)507

保　育

子ども未来事業部
☎075(593)4050
洛和東桂坂保育園(認定こども園)
☎075(382)1050
洛和桂小規模保育園(小規模保育事業)
☎075(383)8162
洛和桂川小規模保育園(小規模保育事業)
☎075(925)3326
守山市立吉身保育園(指定管理)
☎077(582)4711
洛和みずのさと保育園(認可保育園)
☎077(514)2035
守山市立よしみ乳児保育園(指定管理)
☎077(514)0280
洛和なごみ保育園(小規模保育事業)
☎077(582)5670
京都市音羽児童館(指定管理)
☎075(582)8818
京都市大塚児童館(指定管理)
☎075(595)2452
京都市花山児童館(指定管理)
☎075(592)0742
京都市深草児童館(指定管理)
☎075(642)3413
洛和御所南学童クラブ
☎075(257)8147
守山市物部児童クラブ室(指定管理)
☎077(583)9927
洛和キッズアフタースクールもりやま
☎077(581)8000
洛和若草保育園
[洛和会音羽病院 院内保育室・事業所内保育事業]
☎075(593)7759
洛和会音羽病院 病児保育室 よつば
0120(428)414
洛和イリオス保育園(企業主導型保育事業)
☎075(813)1011

健　康

洛和会京都健診センター
[洛和会音羽病院 健診センター]
☎075(593)7774
予約 0120(050)108
[洛和会東寺南クリニック 健診センター]
☎075(672)7556

教　育

洛和会京都看護学校
☎075(593)4116(代)
洛和会介護教育センター
☎075(354)7067

研　究

洛和会京都医療介護研究所
洛和会京都音楽療法研究センター
☎075(581)6221(代)
洛和会京都医学教育センター
☎075(593)4111(代)
洛和会学術支援センター
☎075(593)0417

障がい福祉

洛和ヴィラ桃山Ⅱ番館(障害者支援施設)
☎075(622)2181(代)
障がい者就労支援事業所 らくわ
☎077(510)0112
洛和ライフケアわくわくやましな
(居宅介護・重度訪問介護サービス事業所)
☎075(582)8111
相談センターこより
☎075(585)6166
洛和山科小山児童園 てくてく親子教室
☎075(582)2018

関連事業部門

ウエルネット 本社
☎075(582)6187
ウエルネット 大津支店
☎077(544)2106
ウエルネット 京都西支店
☎075(959)1822
ウエルネット 丸太町支店
☎075(466)0020
ウエルネット 京都南支店
☎0774(52)5160
ウエルネット 物流センター
☎077(510)1876
シンザイ(洛和会資材センター)
☎075(593)4132
トランスポート(洛和会搬送部門)
☎075(582)8118
救急患者搬送サービス・介護タクシー
予約 0120(925)119
アールアイエス(洛和会情報システム部門)
☎077(548)7081
ファシリティケア(洛和会施設管理部門)
☎075(593)7768
ワイズファイナンス(洛和会会計・給与部門)
☎075(583)2815
Medical Design Create
(洛和会本部広報部門)
☎075(594)8488
らくの助ファーム
☎070(1277)6651
株式会社はたらくわたし(特例子会社)
☎080(3701)7807

東　京

■介護
《南麻布》
居宅介護支援事業所洛和ヴィラ南麻布
☎03(6408)8674
洛和ヴィラサラサ 訪問リハビリテーション
☎03(6408)8676
洛和デイセンター南麻布
☎03(6408)8966
洛和デイセンターサラサ
☎03(6408)8965
洛和ヴィラ南麻布(特別養護老人ホーム)
☎03(6408)8677
洛和ヴィラサラサ(介護老人保健施設)
☎03(6408)8676
《文京春日》
洛和ヴィラ文京春日(特別養護老人ホーム)
☎03(5804)6511
《文京大塚》
高齢者あんしん相談センター大塚
(文京区委託事業)
☎03(3941)9678
高齢者あんしん相談センター大塚分室
(文京区委託事業)
☎03(6304)1093
大塚介護保険サービスセンター
☎03(3946)8131
文京大塚高齢者在宅サービスセンター
☎03(3941)6760
文京大塚みどりの郷(特別養護老人ホーム)
☎03(3941)6669

■保育
洛和大塚みどり保育園(小規模保育事業)
☎03(5395)0777

患者さんの心のよりどころに 音羽の森 夢殿
洛和会音羽病院のC棟北側に「音羽の森 夢殿」があります。堂内には薬師如来像、両界曼荼羅図、薬師三尊図の5点の仏画が安置されています。



※2026年10月1日時点の情報です

RKW 音羽病院 RAKUWAKAI OTOWA HOSPITAL

病院救急車クラウドファンディング 達成御礼

みなさまからのご支援に心より感謝申し上げます



総支援者数
800人

総支援額
24,938,895円

救急車は
2026年度中の
購入を目指し
手続きを進めます。



地域のがん診療の新たな拠点 洛和会音羽病院 がん診療センター 始動

10月1日、洛和会音羽病院 がん診療センターが始動。診療科や職種の垣根を越えたチーム医療のもと、がんの予防・早期発見から診断、手術、薬物療法、放射線治療、緩和ケアまで、切れ目のないがん診療を提供します。また、がん相談支援やリハビリテーション、栄養指導など、治療だけでなく患者さんとご家族の療養生活も多職種でサポート。地域の医療機関とも連携し、住み慣れた地域で安心して質の高いがん医療を受けられる体制をさらに充実させてまいります。

やさしい社会創造フォーラムのご案内

参加無料　要申込（定員100人）

11月15日(日) 午後1時30分～3時

会場：洛和会京都看護学校 大講義室

山科区長をはじめ、地域を代表する病院や施設の代表者6人が山科区の市民公開講座を行います。子どもから高齢の方まで、全ての世代がさらに安心できる住みやすいまちにするため、行政・医療・介護はどう協力すべきか議論を交わします。

お申し込みは
こちらから

洛和メディカルフェスティバル開催のご案内 やさしい社会を、このまちから。





らくわ

洛和会会報誌 らくわ 秋号 vol.158
発　　行／洛和会ヘルスケアシステム
発 行 日／2026年10月15日　編集／Medical Design Create　編集責任者／神田 貴庸
印刷／佐川印刷株式会社
題字／矢野 満子　表紙写真／洛和会丸太町病院 救急・総合診療科 医師

LINE　Instagram　YouTube

京都の暮らしを支える医療と健康のメディア RAKU